

## 2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報				○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)				
科目名(英)	研究ゼミナールA (Seminar of Study A )			到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)		
ナンバリングコード	P31701	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール	【関心・意欲・態度】	①プログラミング教材の担当部分を予習し、他の学生に説明するための資料の作成に取り組む。 ②アカデミックライティング教材の課題の作成に取り組む。			15点		
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 / 前期	【知識・理解】	①プログラミング教材の内容を理解している。 ②アカデミックライティングの各種手法を理解している。			25点		
必修・選択区分	必修			【技能・表現・コミュニケーション】	①プログラミング教材の内容を理解し説明できる。 ②アカデミックライティング教材の課題を作成できる。			35点		
授業コード	P170101	クラス名	赤星研究室	【思考・判断・創造】	アカデミックライティングの各種手法をどのように使用すればよいか判断できる。			25点		
担当教員名	赤星 哲也			○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足						
履修上の注意、 履修条件	卒業研究に着手する前に必ず受講してください。 卒業研究に着手するために必要となる基礎知識・スキルを修得する科目です。自ら学ぶことを心がけ、積極的に取り組んでください。			提出物の評価は以下の基準で評価し、35点満点に換算して評価を行います。 [Sレベル] 到達目標を満たしている。 [Aレベル] 到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル] 到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル] 到達目標を一部満たしている。  予習・復習・授業中の取り組み、欠席・遅刻、課題の提出状況を総合的に判断して、無形成果として65点満点で評価します。						
教科書	特になし			○備考欄						
参考文献及び指定図書	備考欄を参照してください。			「これから学ぶPython」 インプレス(¥2,400 2018) 「Good Writingへのパスポート」 くろしお出版(¥2,000 2014) 「心理学の卒業研究ワークブック」 金子書房(¥2,500 2015)						
関連科目	卒業研究、研究ゼミナールB、プログラミング基礎、アルゴリズム、文章表現基礎講座									
○授業の目的・概要等										
授業の目的	次の2項目を扱います。 (1)卒業研究を行う上で必要となるプログラミング・スキルの修得 (2)卒業研究を行う上で必要となるアカデミックライティング・スキルの修得									
授業の概要	授業では毎週、次の2つの内容を実施します。 (1)卒業研究を行う上で必要となるプログラミング・スキルの修得 研究室で主に使用するプログラミング言語「Python」に関する教材を輪読しながら、プログラミング演習を行います。学生は教材の各担当部分の予習を行い、授業時に解説を行います。解説の内容にもとづき、各学生は自らのパソコンでプログラミング演習を行います。疑問や難解な点については、教員も交えて討論しながら理解を深めていきます。 (2)卒業研究を行う上で必要となるアカデミックライティング・スキルの修得 情報の集め方、文献の読み方、各種ライティングの手法、結果のまとめ方、統計分析等を演習形式で学修します。									
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」								
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」								
	(3)アクティブラーニング	「対話・議論型授業(グループディスカッション・ディベート)」								
地域志向科目	該当しない									
実務経験のある教員による授業科目										

## 2019年度 授業シラバスの詳細内容